

平成 30 年度第 2 回 豊岡市国民健康保険運営協議会会議録

1 日 時 平成 30 年 5 月 15 日 (火) 午後 1 時 30 分開会 午後 2 時 20 分閉会

2 場 所 豊岡市役所本庁 3 階 庁議室

3 出席者 委員 9 名、事務局 11 名

4 議 事 【協議事項】

(1) 平成 30 年度豊岡市国民健康保険事業の基本方針

- ① 国民健康保険税率算定結果について
- ② 答申 (案) について

会議録（要点記録）

1 開 会	
2 あいさつ	
3 議事録署名人の指名	
4 議事【協議事項】	
議長	<p>それでは、議事を進めます。</p> <p>協議事項「(1)平成30年度豊岡市国民健康保険事業運営の基本方針について」の①国民健康保険税率算定結果について事務局の説明を求めます。</p>
事務局	<p>《 事務局説明 》</p> <p>① 国民健康保険税率算定結果について H30年度の医療費推計、一人当たりの税賦課額 H30年度保険税率等の算定について</p>
議長	<p>事務局の説明は終わりました。ご質問、ご意見等がありましたらご発言ください。</p>
委員	<p>前回、案に対して反対したが、検討の結果、賛成に訂正させていただきます。</p>
議長	<p>了解しました。他の委員さん何かございますか。よろしいですか。ご意見・ご質問がないようですので、平成30年度国民健康保険税率算定については、事務局案のとおりとしてよろしいか。</p>
委員	<p>異議なし</p>
議長	<p>それでは承認されたということとさせていただきます。それでは次に②の答申案について事務局の説明を求めます。よろしくをお願いします。</p>
事務局	<p>《 事務局説明 》</p> <p>② 答申（案）について</p>
議長	<p>答申案についての説明が終わりました。委員の皆様、答申案についてご意見、ご質問はございますか。どうぞご発言ください。</p>
委員	<p>資産割が4年目になったという話がありましたが、資産割の比率は。</p>
事務局	<p>所得割と資産割は当初、40対10だったが、最終的に10年間かけて資産割を廃止するということがあり、今年で4年目で、当初10だったものが6になり、所得割が40だったものが44になりました。ですので、44対6ということですが。</p>
議長	<p>よろしいか。他の委員の皆様どうでしょうか。</p>
委員	<p>1点教えてください。いちばん最後のページの6、基金の計画的な運用を図ること、この中の文章の表現で、今までの「豊岡市の基金の考え方を改め」と表現をされている。今まで豊岡市の基金の考え方はこうで、これをこのようにするというのを具体的にご説明願いたい。</p>
委員	

事務局	<p>前回4月25日の会議の時の資料の中に、財政調整基金という考え方で、以前は最低積立額または最高積立額ということで、保険給付費の過去3年間の5パーセントまたは10パーセントという考え方でやっているということを説明させていただきました。ただし、保険給付費は今年度から兵庫県が試算します。30年度以降は繰越金が減っていきます。繰越金額が減っていく、また制度が大きく変わっていく中、今までの基金の取り崩しの考え方も変わっていきます。この1年間をかけて考えていきたいと思っています。先日の県の会議の中でも財政調整基金の考え方は、市町村に任せるという判断でありました。来年2月の運営協議会までには豊岡市の考え方をもちたいと考えています。</p>
委員	<p>ということは、このように改めますというのは決まっていない。これからそれを検討していくということか。国保会計は1年1年の賦課金の見直しの繰り返しで、やってきていると思う。だから1年間のトータルは保険者にすべて還元するのが本来の考え方だと昔に聞いたことがある。たくさんのお金を繰り越してしまう、財政調整基金に積み立ててしまうと結局被保険者で亡くなった人がその恩恵を受けられなくなる。新たに保険者になった人が過去の人からの蓄積金の恩恵を受けることになるということも聞いたことがある。財政調整基金は市に自由にお任せしますという方針になっていることは、将来的な財政調整基金に対応するような使い道、財政を取り崩して賦課金の軽減に充てるようなことではなく、若干、賦課金が上がるにしてもある程度将来的な財政に委ねていくという理解でよろしいですか。</p>
事務局	<p>今すぐに答えは出ておりません。県単位化になってすぐの状態ですので、具体的に県のほうもどうなるか先が読めていませんので、この1年間考えて、また2月にこちらの案を出して運営協議会で諮らせていただき、より良い案になるよう考えたいと思いますのでよろしくお願い致します。</p>
議長	<p>よろしいか。</p>
委員	<p>はい。</p>
議長	<p>他の委員の皆様ご質問はございますか。 私からひとつ質問させていただきます。先ほど課長から収納率が93パーセントで算定とおっしゃったが、この10年間くらいで多少収納率は上がってきていますか。</p>
事務局	<p>年々増加傾向にあります。今の状況としては天井のような状況になっている感じです。28年度の現年は94.0パーセントです。2月14日の運営協議会で説明させていただいた資料にも書いておりますが、年々増加傾向ではありませんが、やはり天井かなという現実もありますので収納をがんばってやっていきたいと思っています。</p>
議長	<p>(収納率は)一番大きな問題でしょうから。市税と同じように93パーセントかなと思っていますが、94パーセントくらいが一番天ですか。</p>
事務局	<p>現年度で計算しますので、28年度は現年度ベースで94パーセントです。</p>
議長	<p>わかりました。他の委員の皆様どうでしょうか。</p>

委員	額にした場合、どれくらいになるのでしょうか。
事務局	収入額が約 18 億 7,850 万円です。
事務局	今おっしゃっている額といたしますのは？
委員	未収の額のことです。
事務局	未収は約 1 億 2,000 万円くらいです。
議長	よろしいか。他の委員のみなさんよろしいでしょうか。それでは質疑を打ち切ります。特に修正はございませんか。 特に修正等のご意見がないようですので、原案のとおり市長に答申することにししたいと思いますよろしいでしょうか。
委員	異議なし。
議長	それではお手持ちの答申案の案を削除してください。 その他ご意見がないようでしたらこのまま市長に答申をしたいと思いますが、ご異議はございませんか。
委員	異議なし。
議長	それでは決定のとおり答申することといたします。 その他について、事務局から何かございますか。
5 その他	
事務局	《 事務局説明 》 豊岡市国民健康保険第 2 期保険事業実施計画（データヘルス計画） 第 3 期特定健康診査等実施計画
議長	ありがとうございました。豊岡市国民健康保険データヘルス計画について説明をいただきました。この計画について、何かご質問はございませんか。
事務局	全体では約 60 ページございます。ホームページでも公開しておりますので見ていただいても結構ですし、必要であれば打ち出したものをお渡ししますのでお声かけください。
議長	是非という方があれば手を挙げていただければと思います。
事務局	計画をつくってそれをもとに実施していく。目標を定めてそれに向かって事業をやっていくということです。前回もご説明しましたが、保険者努力支援制度についても取り組めば得点が上がり、補助金がもらえるということがあり、（平成 30 年度から 35 年度の）6 年間について策定させていただきました。
議長	目標が設定されていますし、豊岡市が受診率が高い、実施率が高いということがよく理解できました。今後がんばっていただきますようお願いいたします。 他に何かご意見はございませんか。特にないようですので、このあたりで打ち切りしたいと思います。これですべての議事は終了いたしました。慎重にご審

	議いただきありがとうございました。本日決定いただきました内容について、豊岡市長に答申をさせていただきます。これをもちまして本日の協議会を終了とさせていただきます。たいへんご苦勞様でした。
--	---

5 閉 会
